

歯科学統合演習Ⅳ

責任者名：篠田 雅路(生理学 教授)

学期：通期

対象学年：4年

授業形式等：演習

◆担当教員

篠田 雅路(生理学 教授)

山崎 洋介(解剖学Ⅱ 准教授)

田邊 奈津子(生化学 准教授)

林 良憲(生理学 准教授)

好士 亮介(医療人間科学 専任講師)

田中 秀樹(衛生学 准教授)

近藤 真啓(法医学 准教授)

篠塚 啓二(口腔外科学Ⅰ 専任講師)

浅野 正岳(病理学 教授)

小泉 寛恭(歯科理工学 准教授)

小森谷 康司(歯科保存学Ⅰ 助教)

神尾 宜昌(感染症免疫学 准教授)

生木 俊輔(口腔外科学Ⅱ 専任講師)

雨宮 俊彦(歯科放射線学 助教)

高橋 富久(解剖学Ⅰ 教授)

中谷 有香(薬理学 専任講師)

磯川 桂太郎(解剖学Ⅱ 教授)

安川 拓也(歯科保存学Ⅱ 助教)

間中 総一郎(歯科保存学Ⅲ 助教)

小柳 裕子(歯科麻酔学 准教授)

篠崎 貴弘(口腔内科学 専任講師)

清水 治(口腔外科学Ⅱ 准教授)

内田 靖紀(歯科矯正学 専任講師)

高森 一乗(小児歯科学 専任講師)

阿部 仁子(摂食機能療法学 准教授)

窪地 慶(歯科補綴学Ⅲ 助教)

秋田 大輔(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

李 淳(歯科補綴学Ⅰ 専任講師)

◆一般目標 (GIO)

これまでに学んだ事項を次年度以降の学修の基礎とするために、全学年縦断的に配置される本演習によって歯科学に関する知識の総合的な理解を深め、身につける。

◆到達目標 (SBOs)

モデルコアカリキュラム (平成28年度改訂版) のA～E領域において、特に臨床実習を開始するまでに必要とさ

れる学修事項について、格段の学力向上を図り試問に対応できる。

◆評価方法

共用試験 CBT 本試験・再試験の合格基準を 70%以上（小数点以下切り捨て）とする。

演習教科のため受講が前提である。欠席など未受講が多い場合は、CBT の受験を停止する。

なお、モデルコアカリキュラム（平成 28 年度改訂版）の内容と自身の理解度を確認するため、前・後期の最終回に学力チェック演習を実施する。

◆オフィス・アワー

| 担当教員 | 対応時間・場所など | メールアドレス・連絡先 | 備考 |
|-------|-------------------------|---------------------------------|----|
| 篠田 雅路 | 水曜 17:00~18:00 生理学講座 | shinoda.masamichi@nihon-u.ac.jp | |

◆授業の方法

授業は原則として演習問題（マークシート解答もあり）とその結果を踏まえた解説やポイントのまとめ等の授業、計 2 コマ（各 50 分）を 1 セットとして行う。演習問題は原則として持ち帰り可とするので、各自理解度のチェックおよび復習に活用する。

◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

| 種別 | 図書名 | 著者名 | 出版社名 | 発行年 |
|-----|--------------------------------|-----|------|-----|
| 参考書 | 歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成 28 年度改訂版） | | | |

◆DP・CP

コンピテンス 4：歯科医学および関連領域の知識

コンピテンシー：4-1、4-2、4-3、4-4、4-5、4-6、4-7、4-8、4-9

対応するディプロマ・ポリシー：DP4

◆準備学習(予習・復習)

学修目標に記載されている趣旨を良く理解し、演習範囲に該当する各教科の学修に日頃から努め、演習問題とその解説内容を何度も反復学修し、学力向上に努めること。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習あるいは復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

歯科学統合演習Ⅰ（1年後期）

歯科学統合演習Ⅱ（2年後期）

歯科学統合演習Ⅲ（3年後期）

歯科学統合演習Ⅴ（5年前期・後期）

◆予定表

| 回 | クラス | 月日 | 時間 | 学習項目 | 学修到達目標 | 担当 | コアカリキュラム |
|----|-----|------|----|----------------|---|--------|----------|
| 1 | | 4.5 | 5 | 解剖学Ⅱ（組織） | 解剖学Ⅱ（組織）領域の基礎的知識を学修する。 解剖学Ⅱ（組織）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 山崎 洋介 | |
| 2 | | 4.10 | 1 | 解剖学Ⅱ（歯の解剖） | 解剖学Ⅱ（歯の解剖）領域の基礎的知識を学修する。 解剖学Ⅱ（歯の解剖）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 山崎 洋介 | |
| 3 | | 4.12 | 5 | 生化学（細胞／遺伝情報含む） | 生化学（細胞／遺伝情報含む）領域の基礎的知識を学修する。 | 田邊 奈津子 | |
| 4 | | 4.17 | 1 | 生化学（細胞／遺伝情報含む） | 生化学（細胞／遺伝情報含む）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 田邊 奈津子 | |
| 5 | | 4.19 | 5 | 生理学 | 生理学領域の基礎的知識を学修する。 | 林 良憲 | |
| 6 | | 4.24 | 1 | 生理学 | 生理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 林 良憲 | |
| 7 | | 4.26 | 5 | 医療倫理・社会保障 | 医療倫理・社会保障領域の基礎的知識を学修する。 | 好士 亮介 | |
| 8 | | 5.1 | 1 | 医療倫理・社会保障 | 医療倫理・社会保障領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 好士 亮介 | |
| 9 | | 5.8 | 1 | 公衆衛生・口腔衛生 | 公衆衛生・口腔衛生領域の基礎的知識を学修する。 | 田中 秀樹 | |
| 10 | | 5.10 | 5 | 公衆衛生・口腔衛生 | 公衆衛生・口腔衛生領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 田中 秀樹 | |

| | | | | | |
|----|------|---|---------|--------------------------------------|--------|
| 11 | 5.15 | 1 | 法医・医事法学 | 法医・医事法学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を学修する。 | 近藤 真啓 |
| 12 | 5.17 | 5 | 外傷と先天異常 | 外傷と先天異常領域の基礎的知識を学修する。 | 生木 俊輔 |
| 13 | 5.22 | 1 | 外傷と先天異常 | 外傷と先天異常領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 生木 俊輔 |
| 14 | 5.24 | 5 | 基礎病理学 | 基礎病理学領域の基礎的知識を学修する。 | 浅野 正岳 |
| 15 | 5.29 | 1 | 基礎病理学 | 基礎病理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 浅野 正岳 |
| 16 | 5.31 | 5 | 歯科理工学 | 歯科理工学領域の基礎的知識を学修する。 | 小泉 寛恭 |
| 17 | 6.5 | 1 | 歯科理工学 | 歯科理工学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 小泉 寛恭 |
| 18 | 6.7 | 5 | 保存修復学 | 保存修復学領域の基礎的知識を学修する。 | 小森谷 康司 |
| 19 | 6.12 | 1 | 保存修復学 | 保存修復学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 小森谷 康司 |
| 20 | 6.14 | 5 | 感染症免疫学 | 感染症免疫学領域の基礎的知識を学修する。 | 神尾 宜昌 |
| 21 | 6.19 | 1 | 感染症免疫学 | 感染症免疫学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 神尾 宜昌 |
| 22 | 6.21 | 5 | 炎症・臨床検査 | 炎症・臨床検査領域の基礎的知識を学修する。 | 篠塚 啓二 |

| | | | | | |
|----|------|---|----------------------|--|--------|
| 23 | 6.26 | 1 | 炎症・臨床検査 | 炎症・臨床検査領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 篠塚 啓二 |
| 24 | 6.28 | 5 | 歯科放射線学 | 歯科放射線学領域の基礎的知識を学修する。 | 雨宮 俊彦 |
| 25 | 7.3 | 1 | 歯科放射線学 | 歯科放射線学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 雨宮 俊彦 |
| 26 | 7.5 | 5 | 解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓） | 解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓）領域の基礎的知識を学修する。 | 高橋 富久 |
| 27 | 7.10 | 1 | 解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓） | 解剖学Ⅰ（頭頸部筋肉／内臓）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 高橋 富久 |
| 28 | 7.12 | 5 | 薬理学 | 薬理学領域の基礎的知識を学修する。 | 中谷 有香 |
| 29 | 7.19 | 5 | 薬理学 | 薬理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 中谷 有香 |
| 30 | 7.24 | 1 | 学力チェック試験 ※第4・5実習室 | 前期の範囲で試験形式の演習を実施し、解説をとおして各自の学修の進捗状況を把握する。 | 篠田 雅路 |
| 31 | 9.13 | 2 | 解剖学Ⅰ（脈管／神経など） | 解剖学Ⅰ（脈管／神経など）領域の基礎的知識を学修する。 | 高橋 富久 |
| 32 | 9.13 | 3 | 解剖学Ⅰ（脈管／神経など） | 解剖学Ⅰ（脈管／神経など）領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 高橋 富久 |
| 33 | 9.20 | 2 | 解剖学Ⅱ（発生） | 解剖学Ⅱ（発生）領域の基礎的知識を学修し、演習を行い解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 磯川 桂太郎 |
| 34 | 9.20 | 3 | 解剖学Ⅱ（口腔組織） | 解剖学Ⅱ（口腔組織）領域の基礎的知識を学修し、演習を行い解説を受 | 山崎 洋介 |

| | | | | | | | |
|----|--|-------|---|-------|-------------------------------------|--------|--|
| | | | | | けることで基礎的知識を修得する。 | | |
| 35 | | 9.27 | 2 | 歯内療法学 | 歯内療法学領域の基礎的知識を学修する。 | 安川 拓也 | |
| 36 | | 9.27 | 3 | 歯内療法学 | 歯内療法学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 安川 拓也 | |
| 37 | | 10.11 | 2 | 歯周病学 | 歯周病学領域の基礎的知識を学修する。 | 間中 総一郎 | |
| 38 | | 10.11 | 3 | 歯周病学 | 歯周病学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 間中 総一郎 | |
| 39 | | 10.18 | 2 | 歯科麻酔学 | 歯科麻酔学領域の基礎的知識を学修する。 | 小柳 裕子 | |
| 40 | | 10.18 | 3 | 歯科麻酔学 | 歯科麻酔学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 小柳 裕子 | |
| 41 | | 10.25 | 2 | 口腔内科学 | 口腔内科学領域の基礎的知識を学修する。 | 篠崎 貴弘 | |
| 42 | | 10.25 | 3 | 口腔内科学 | 口腔内科学学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 篠崎 貴弘 | |
| 43 | | 11.1 | 2 | 臨床病理学 | 臨床病理学領域の基礎的知識を学修する。 | 浅野 正岳 | |
| 44 | | 11.1 | 3 | 臨床病理学 | 臨床病理学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 浅野 正岳 | |
| 45 | | 11.8 | 2 | 口腔外科学 | 口腔外科学領域の基礎的知識を学修する。 | 清水 治 | |
| 46 | | 11.8 | 3 | 口腔外科学 | 口腔外科学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 清水 治 | |

| | | | | | | | |
|----|--|-------|---|------------|---|-------|--|
| 47 | | 11.15 | 2 | 歯科矯正学 | 歯科矯正学領域の基礎的知識を学修する。 | 内田 靖紀 | |
| 48 | | 11.15 | 3 | 歯科矯正学 | 歯科矯正学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 内田 靖紀 | |
| 49 | | 11.22 | 2 | 小児歯科学 | 小児歯科学領域の基礎的知識を学修する。 | 高森 一乗 | |
| 50 | | 11.22 | 3 | 小児歯科学 | 小児歯科学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 高森 一乗 | |
| 51 | | 11.29 | 2 | 摂食機能療法学 | 摂食機能療法学領域の基礎的知識を学修する。 | 阿部 仁子 | |
| 52 | | 11.29 | 3 | 摂食機能療法学 | 摂食機能療法学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 阿部 仁子 | |
| 53 | | 12.6 | 2 | 歯冠補綴学 | 歯冠補綴学領域の基礎的知識を学修する。 | 窪地 慶 | |
| 54 | | 12.6 | 3 | 歯冠補綴学 | 歯冠補綴学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 窪地 慶 | |
| 55 | | 12.13 | 2 | 総義歯補綴学・咬合学 | 総義歯補綴学・咬合学領域の基礎的知識を学修する。 | 李 淳 | |
| 56 | | 12.13 | 3 | 総義歯補綴学・咬合学 | 総義歯補綴学・咬合学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 李 淳 | |
| 57 | | 12.20 | 2 | 部分床義歯学 | 部分床義歯学領域の基礎的知識を学修する。 | 秋田 大輔 | |
| 58 | | 12.20 | 3 | 部分床義歯学 | 部分床義歯学領域の演習を行い、解説を受けることで基礎的知識を修得する。 | 秋田 大輔 | |

| | | | | | | | |
|----|--|------|---|-----------------------------------|---|-------|--|
| 59 | | 1.10 | 1 | 学力チェック試験 ※1・2限 131・ 132 講義室 | 後期の範囲で試験形式の演習を実施し、解説をとおして各自の学修の進捗状況を把握する。 | 篠田 雅路 | |
| 60 | | 1.10 | 2 | 学力チェック試験 ※1・2限 131・ 132 講義室 | 後期の範囲で試験形式の演習を実施し、解説をとおして各自の学修の進捗状況を把握する。 | 山崎 洋介 | |